

令和7年度 第1回習志野市環境審議会 会議録

1 開催日時 令和7年7月28日（月）14:00～15:35

2 開催場所 市庁舎5階 委員会室

3 出席者

【会 長】	東邦大学理学部生命圏環境科学科	教 授	朝倉 暁生
【副会長】	習志野市議会議員		田中 真太郎
【委 員】	習志野市議会議員		荒原 ちえみ
	習志野市議会議員		金井 宏志
	千葉工業大学先進工学部生命科学科	教 授	村上 和仁
	千葉工業大学創造工学部都市環境工学科	教 授	小田 僚子
	東邦大学理学部生命圏環境科学科	准教授	今野 大輝
	日本大学生産工学部土木工学科	教 授	佐藤 克己
	習志野市連合町会連絡協議会		吉田 文雄
	習志野商工会議所 女性会	会 長	桜丘 けい子
	習志野商工会議所 女性会		梓澤 キヨ子
	千葉みらい農業協同組合	理 事	渡邊 勇
	NPO法人樹の生命を守る会	樹木医	有田 和實
	公 募 委 員		香取 裕子
	公 募 委 員		三浦 由久
	公 募 委 員		古月 美恵

【事務局】	都市環境部	技 監	金坂 邦仁
	都市環境部	次 長	多田 弘一
	環境政策課	課 長	三橋 智
		主 幹	湯本 麻希子
		副 主 査	飯田 友恵

【関係者】	環境政策課	係 長	鈴木 喬
	環境政策課	主 査 補	名倉 亜希子
	環境政策課	副 主 査	吉田 正樹
	公園緑地課	課 長	金坂 雅樹
	公園緑地課	副 主 査	久保 皓介
	新清掃工場建設課	課 長	仲野 元
	新清掃工場建設課	係 長	小田 和房
	クリーン推進課	課 長	村山 貴弘
	クリーン推進課	主 幹	福田 敦

【欠席委員】 日本大学生産工学部環境安全工学科 教 授 武村 武
習志野市医師会 医 師 吉岡 敏江

旁聽人：4名

4 議題

日程第 1 副会長の選出

日程第 2 会議の公開

日程第３ 会議録の作成等

日程第４ 会議録署名委員の指名（村上委員 香取委員）

日程第 5 報告

①次期習志野市環境基本計画策定について

②次期習志野市緑の基本計画策定について

③新清掃工場の建設に向けた取り組み状況について

日程第 6 その他

5 會議資料

■報告① 次期習志野市環境基本計画策定について

①-1 習志野市環境基本計画（素案）令和7年7月版の概要

①-2 習志野市環境基本計画（素案）令和7年7月版

①-3 次期習志野市環境基本計画に係る各種会議等予定表

■報告② 次期習志野市緑の基本計画策定について

②-1 習志野市緑の基本計画（素案）説明資料 令和7年7月時点

②-2 習志野市緑の基本計画（素案）令和7年7月時点

■報告③ 新清掃工場建設に向けた取り組み状況について

③ 新清掃工場建設に向けた取り組み状況について

■ 参考

・ 7/28 環境審議会資料についての意見等

・「令和 6 年度第 4 回習志野市都市計画審議会（2025 年 1 月 21 日（火）開催）」
への意見書

6 議事内容

(朝倉会長)

ただいまから令和7年度第1回習志野市環境審議会の会議を開会する。

本会議は規定により、委員9名以上の出席が成立要件となっており、出席委員は16名によって本会議は成立した。

【日程第1】副会長の選出

(朝倉会長)

副会長の互選について、本年5月に行われた習志野市議会議員の改選に伴い、市議会からの選出委員が新たになったことから、本審議会の副会長が不在となっている。

習志野市環境審議会条例第4条の規定により、副会長は委員の中から互選するとされている。互選の方法はどのようにするか、意見を求める。

(金井委員)

会長一任がよいと思う。

(朝倉会長)

会長一任の意見があったが、異議はあるか。

(委員一同)

異議なし

(朝倉会長)

それでは私より副会長を選任させていただく。

前副会長を務めていた習志野市議会選出の田中真太郎委員を指名する。

よって副会長は 田中真太郎委員に決した。

《 田中副会長 副会長席へ移動 》

(朝倉会長)

副会長に選出された田中真太郎委員より、一言挨拶をお願いする。

(田中副会長)

引き続き、副会長を務めさせていただく、市議会議員の田中です。

本会議は、清掃工場建設の重要な役目を担っているのもので、皆様の活発なご意見と、ご審議をお願いする。どうぞよろしくお願い致します。

【日程第２】会議の公開

（朝倉会長）

本日の会議は習志野市審議会等の設置及び運営等に関する指針により原則公開となっている。

ただし、内容により、公開・非公開の判断が必要となった際は、その都度お諮りすることとするが、よろしいか。

（委員一同）

異議なし

（朝倉会長）

なお、本日の内容に非公開事項になると思われる案件はない。

また、傍聴者については、定員に達するまでの間は、入口でお配りした注意事項を守るようお願いした上で、随時傍聴希望者の入室があるので、ご承知おきいただきたい。

非公開となった場合は指示に従っていただく。

【日程第３】会議録の作成等

（朝倉会長）

日程第３「会議録の作成等」についてお諮りする。

会議録は要点筆記とし、会議名、開催日時、開催場所、出席者氏名、審議事項、会議内容、発言委員名および所管課名を記載した上で、市ホームページ及び市役所グランドフロアの情報公開コーナーにおいて、公開したいと思うがご異議あるか。

（委員一同）

異議なし

（朝倉会長）

異議なしと認め、そのように取り扱うことに決定する。

【日程第４】会議録署名委員の指定

（朝倉会長）

日程第４「会議録署名委員の指定」についてお諮りする。

会議録の作成にあたり、正確性、公平を期すため、会議録署名人を私から指名させていただくが、ご異議あるか。

（委員一同）

異議なし

(朝倉会長)

異議なしと認める。

名簿順で村上和仁委員と香取裕子委員を指名させていただく。

【日程第5】報告事項

(朝倉会長)

日程第5「報告事項」に入る。

報告①「次期習志野市環境基本計画策定について」事務局から説明願う。

■報告①次期習志野市環境基本計画策定について

【(概要説明) 都市環境部 環境政策課 三橋課長】

(資料①－1「習志野市環境基本計画(素案)令和7年7月概要」

①－2「習志野市環境基本計画(素案)令和7年7月版」

①－3「習志野市環境基本計画に係る各種会議等予定表」に基づいて説明)

【質疑応答】

(朝倉会長)

事務局からの説明について、意見、質問をいただきたいと思うが、スケジュールにもあるように、次回9月24日開催予定の環境審議会が最終確認になると思うので、意見等はできるだけ本日出してもらうのが良いと思う。

本日、出しきれなかった意見については、いつぐらいまでに事務局へ提出すればよいか。

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

今週中までをお願いしたい。

8月12日に市長説明があり、それまでに意見を反映させたいと思っている。

(朝倉会長)

それでは意見、質問をいただきたい。

(小田委員)

第5章-1、補足説明の「Ppm」のPは小文字にしたほうが良い。

併せて、同じ行の1立方メートル中に含まれる該当成分の量(ml)について、リットルは大文字に統一されているので、大文字の「L」にした方が良い。

第5章-2、過去の気象データを使って年平均気温の40年あたりの上昇量を示しているが、どの期間の統計を取るかによって数値にブレが生じるため、統計期間を括弧書きで明示した方が良いと思う。

第5章-1、IPCC の第6次評価報告書の記載があり、世界的には最新情報だと思うが、第6章-4に RCP シナリオが示されており、これは IPCC 第5次評価報告書の流れを汲んでい

る記載となる。

IPCC の第6次評価報告書になると、第5章-1、右下の図にあるように、「SSP」表記に変わっている、第5次評価報告書から第6次評価報告書で表記が変わっているため、統一した方が良いと思う。

第5章-3に示されている結果はS-8推進費によるRCPシナリオに基づく結果となるため、IPCC第6次評価報告書の表記に変えてしまうと誤りとなるので、このままでよいと思うが、第5次評価報告書の記載をあまり意識しないで書いているとすると統一した方が良いと思う。

(朝倉会長)

第5次評価報告書と第6次評価報告書の情報が混在しているので、整理して欲しいということか。

(小田委員)

はい

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

再度、整理を行いたい。

(朝倉会長)

最初の方の単位等については指摘の通り修正で良いか。

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

はい。指摘のあった単位等の箇所について修正する。

(有田委員)

第6章-10、自然生態系の管理について、千葉県内においてもクビアカツヤカミキリによる被害がかなり発生しているので、県内の行政や事業者を主体に勉強会を実施しており、習志野市においても監視体制等を整えて欲しい。

暖かくなった事により、変わった虫が現れており、浦安周辺ではホシベニカミキリなどによる被害が多く出ている。

また、以前から話しているがマツノマダラカミキリによる松の被害も多く、松の保存状況について、習志野市は旧陸軍の関係で松並木など色々あるが、公的なところより民間の松の木が枯れている場所が多くある。

特に東習志野地域で多く、景観的だけではなく、安全管理上においても対応してほしいと思う。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

本市職員による松のパトロールは頻繁に実施している。

また、松について公共施設に関しては5年に一度薬剤注入等の対応を行っている。

工場や大学といった民間施設についても随時、枯れている状況等を確認次第、管理方法や薬液注入等のお願いしている。

(三浦委員)

第6章-9、表記の問題で欄外「DO」について、左上に小さい文字で「3」となっているが、本文では「DO」の左上に「3」と表記されているので、どちらかに統一した方がいいと思う。

また、米印を追加するなど表記を変えたほうが良いと思う。

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

米印を入れる等、もう一度見直し、統一させたいと思う。

(梓澤委員)

銘木百選について長年100本に満たないが、今後100本選出することが可能なのか、難しいのであれば事業の見直しや廃止、銘木50選に変更する等内容を検討した方が良い。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

銘木百選は市民から推薦された樹木を、樹木の専門家や市民で構成される習志野市銘木選定委員会で選定し、平成14年に75本を指定。

樹木伐採に伴う指定解除等により現在、減少している。

今後も身近な地域にある銘木を巡ることを通じ季節を感じ、地域の歴史を知り、樹木による大気の浄化や、水の保水作用など、多くの恩恵について考えるきっかけとなるよう、事業の継続を図っていく考えである。

現在の銘木百選は保全していく考えで行っており、今後、市民からの新規指定の意見等があれば、その都度検討していきたい。

(今野委員)

第4章-12、公用車全体に係る次世代自動車の割合と書いてあるが、「台数」となっているが、「全体の台数」、「そのうち8台」、「何%(割合)」というような表記にした方が良い。

また「施策2の指標」の「再生可能エネルギー設備を導入済みの公共施設数」も、12施設から21施設にすとなっているが、全体で公共施設がいくつあり、そのうち12施設で何%だったのを何%まで押し上げるという表記の方が良いと思う。

第4章-12以外は確認できていないが、表現を統一した方が、わかりやすくなると思う。

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

所管課に確認し、検討する。

(金井委員)

第1章「ネットゼロ」、「カーボンニュートラル」、第4章-7「カーボンオフセット」と、似たような用語があるので、違いを教えてください。

また、巻末の用語集等に入れた方が良くと思う。

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

計画策定するに当たり、「カーボンニュートラル」や「カーボンオフセット」等の言葉が幾つもあり、また略語も多く、一般の人にもわかってもらうため、随時コラムや巻末の用語集への掲載等、気をつけて作成した。

「カーボンニュートラル」、「ネットゼロ」、「カーボンオフセット」、については、少しわかりづらいところもあるため、もう一度、見直していきたいと思っている。

「カーボンオフセット」は、温室効果ガスを減らす努力をした上で、どうしても排出が避けられない部分について、温室効果ガスの削減に関する投資を行うことにより、埋め合わせする取り組みである、本市では南房総市の森林整備に投資し、二酸化炭素を吸収し、最終的に習志野市で排出した二酸化炭素で削減しきれなかったものを減らす取り組みになる。

「カーボンニュートラル」と「ネットゼロ」については、大変近い内容の言葉だと事務局も把握しており、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させ、全体としての排出量をゼロにすることを意味している。

国際的な機関では、「カーボンニュートラル」より「ネットゼロ」が多く使われているが、日本政府や習志野市では「カーボンニュートラルを目指す」と宣言しており、それを踏まえ残さないといけない部分もあるので、整理し用語集を見直したいと思う。

(香取委員)

第4章-13、プラスチックの割合が増加傾向との記載があり、取り組みとして新たに建設予定の清掃工場の整備とあるが、新しい清掃工場が出来るまで何もしないのか、今後プラスチックについて現状どのようにしていくのか。

(都市環境部 クリーン推進課 村山課長)

プラスチックの取り組みについては、現在、習志野市のプラスチックごみの量などを検証しており、今後どのような取り組みができるのかについても検討中である。

プラスチックの処理については、出たものを分別し処理しなければならないが、現在の清掃工場では難しい状況であるため、実施する時期等も含めて検討を行っている。

検証がまとまった段階で、環境審議会で報告し、意見等を伺っていきたいと考えている。

(朝倉会長)

他に意見がある方は、後日事務局に提出してもらいたい。

(朝倉会長)

報告②「次期習志野市緑の基本計画策定について」事務局から説明願う。

■報告②次期習志野市緑の基本計画策定について

【(概要説明) 都市環境部 公園緑地課 金坂課長】

(資料②-1「習志野市環境基本計画(素案)令和7年7月概要」

②-2「習志野市環境基本計画(素案)令和7年7月版」に基づいて説明)

【質疑応答】

(朝倉会長)

緑の基本計画についても、スケジュールから見て本日が意見を言う最後の機会になると思うので、意見があればお願いしたい。

(古月委員)

基本方針3「身近な暮らしの緑はぐくむ」、施策の推進方向の④商業地・主要な鉄道駅周辺の緑化について、「駐車場・駐輪場の緑化」が削除になっている理由は。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

民間駐車場等の緑化指導を検討した中で困難と判断し、実現性を考慮し削除した。

(古月委員)

駐車場や駐輪場の緑化は、浸水の面においても大きな役割をすると私は思っているので、残念である。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

公共施設の駐輪場等に関しては20%の緑化指導は可能だが、民間駐車場や駐輪場に対しての緑化指導は法的な根拠がなく、対応が難しいため削除した。

(朝倉会長)

公共施設は、きちんと進めていくということだと思う。

緑の基本計画も、意見がある場合は今週中に提出でよいか。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

はい。

(朝倉会長)

私から1点、資料、報告②-1 右側〈緑の将来像〉「多彩で豊かな水と緑を守り 未来へつながるまち 習志野」のフレーズについて、「つながる」と「つなげる」両方あると思う。

「つながる」は受動的につながっちゃうイメージがあり、「つなげる」は、みんなでつなげていこうという様な、より積極的な意味合いが出る気がする。

一番下の説明文に「未来へつながる」の記載内容からも、「つながる」より「つなげる」の方が、能動的な意味合いが出ていいかなと思ったので、再度検討していただけないか。

(都市環境部 公園緑地課 金坂課長)

検討し、次回報告する。

(朝倉会長)

報告③「新清掃工建設に向けた取り組み状況について」事務局から説明願う。

■報告③新清掃工場建設に向けた取り組み状況について

【(概要説明) 都市環境部 新清掃工場建設課 仲野課長】

(資料③「新清掃工建設に向けた取り組み状況について」に基づいて説明)

【質疑応答】

(朝倉会長)

ただいまのご説明についてご意見ご質問はあるか。

※意見、質問等なし

(朝倉会長)

では、報告の内容で進めいただければと思う。

【日程第6】その他

(朝倉会長)

最後に日程第6「その他」として事務局から連絡等あれば説明願う。

事務局より1点連絡事項あり

■「今後の環境審議会の開催について」

(都市環境部 環境政策課 三橋課長)

- ・今年度の環境審議会は全3回を予定。
- ・第2回環境審議会は9月24日(水)午前10時 開催 (後日改めて、開催のご案内を送付)
- ・第3回環境審議会は3月頃開催予定 (会長と日程調整後改めて委員へご連絡)

【7 所管課名】

都市環境部 環境政策課

電話番号 047-451-1151 (内線258)